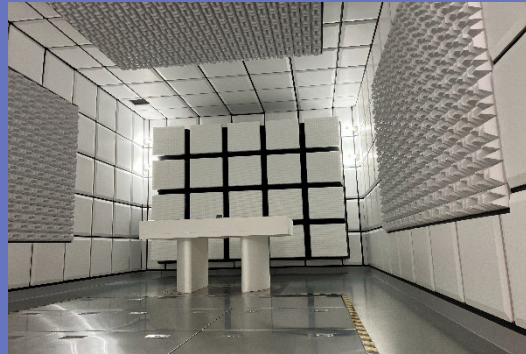




日本シールドエンクロージャ株式会社



本社に設置している小型電波暗室

- 本社所在地：大阪府守口市
- 事業概要：電波暗室、シールドルームの製造設置
- 常時使用する従業員：47名
(2026年4月時点)
- 現在の売上高：13億円
(2025年5月期)
- 法人番号：1120001156472
- Web：<https://www.jse-emc.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
隅原 章仁

「信頼の電波暗室、シールドルームの設置による適切な検査環境の提供を通じ、豊かで安全な最先端の未来づくりに貢献する」

弊社は昭和48年の設立以来、近い将来に必ず到来するであろう高度な電装化社会を安全で安心なものにするために、電波関連設備の専門メーカーとして設計・製造・施工・エンジニアリング・保守メンテナンスに至るすべての業務を自社にて一貫対応してまいりました。今後は成長分野である航空宇宙やAI分野のモノづくり企業への設備導入支援に注力し、わが国の産業競争力の維持拡大に貢献し、利益を自社の成長投資に還元していくことで社員やその家族の幸福、地域社会への貢献を果たしていきたいと考えております。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2040年の売上高100億円達成に向け、年率15%程度の成長を目指す。主力セクターである電機、通信、重工業に加え、アミューズメント、医療、学術・研究の他、防衛や航空・宇宙等新領域にいたるまで、電装化が進む領域に対する適切な提案型技術営業を実施し売上拡大を図る他、新工場設置による生産キャパシティの飛躍的な増強に注力する。

課題

- 【ヒト】製作、製造件数・量に対応していく人材の確保。最小人員で対応可能な組織生産性の向上、効率化。
- 【モノ】パネル外注に伴う生産キャパ、保管キャパの拡大。
- 【カネ】売上拡大に伴う運転資金需要への対応。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

兵庫県加西市のパネル自社工場の新設に伴い外注パネルの内製化を展望でき、生産並びに保管キャパシティの拡大が可能。拡大する多種多様な販売・施工セクターからの要望に機動的且つ柔軟に対応していくことが可能となる。また、2026年1月に、同業者の後継者不足・高齢化に伴うM&A事業承継要請にも応じた実績もあり、新たな販売先や新たな市場の拡大、同業内コラボレーションなどの展開が期待できる。

実施体制

- 【ヒト】加西工場新設に向けた現地採用を実施（4名採用）、次世代含む若手社員の採用（4名採用）。最小人員での組織運営力強化に向けた上場企業でのマネジメント経験者を採用。
- 【モノ】兵庫県加西市に自社パネル加工工場を新設し、2026年6月から本格稼働開始。
- 【カネ】主力銀行アレンジの協調融資枠を確保済、売上増で需要が増す運転資金も調達手当済。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです